

沖縄レポート

沖縄南国フーズ チンさん



早いもので、チンさんも沖縄へ来て1年経ちました。初めて沖縄の地を踏み、家族と離れて生活する事は忍耐が求められることもあったと思います。でも、家族の幸せや子供の将来も考えて、良く頑張っていると、南国フーズの社長さん(國場さん)やアジブリ職員の私も感じています。



マンゴーハウスにて社長の國場さん

本部から

沖縄南国フーズさんは、沖縄県での歴史的に大切な地域、ひめゆりの塔の近くに広大な農地をお持ちで、最高級の贈答用マンゴー(大きくて甘い)沖縄でしか手に入らないいろいろな種類のバナナを栽培、ほかにも野菜などたくさんの農産物を生産されています。さらに養豚では、アゲ豚を飼育、この琉球在来豚は、日本のブランド豚の中でも600年ほど前からの在来種とされています。普通の豚肉と比べてグルタミン酸の含有量が2.5倍。やわらかい肉質で臭みがなく灰汁も出ないといういいこと尽くしの豚肉です。

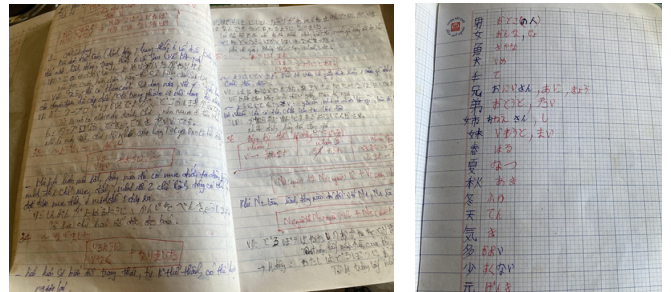
社長が経営する、「南国亭」では、この農場で生産された、採れたてマンゴーの100パーセントジュースや、アゲ豚料理を格安でいただくことができます。アジブリ本部からの訪問の際もこのお店は逃せません。長崎の技能実習生が年休を利用して念願の沖縄を旅したときには、母国の味を懐かしみつつマンゴージュースを満喫しました。いつもお客さんでいっぱいこの老舗のお店に皆様もぜひ!



チンさんは日本語も、彼なりのペースで良く勉強しています。

しかし、困難な時期もありました。技能実習生に義務付けられている、評価試験では不合格になってしまい、再試験を受けなければいけませんでしたが、しかしめげない指導員の熱心な教育はつづき、見事合格しました。アジブリ松野もチンさんに、試験前特訓を行い、3時間一緒に勉強しました。

現在は漢字を一生懸命勉強しています。



8月は沖縄南国フーズさんはマンゴーやバナナの出荷時期でした。毎日、暑い沖縄で、水分補給や休憩をこまめにとりながら頑張っておられました。



チンさんが、バナナを私にプレゼント!
アイスクリームバナナとてもネットリしてて美味しい😊
ちなみに、チンさんバナナ苦手みたい

